



マンガでわかる

未知のリスクも封じ込める セキュアな環境の実現

セキュリティ対策見直しませんか？





HPの人が
何の用ですか？

ドウモ...

本当に
そのセキュリティ対策で
大丈夫ですか？

だっ大丈夫ですよ！
ニュースを見ても
狙われているのは
大企業ばかりですし、
日本は言語の壁が高いから
攻撃しにくいって...

以前はそうでした

しかし

生成AIの活用で、
日本語が自然に表現できて、
巧妙にユーザーをだませる
ようになったため、
攻撃が加速しているんです

Hello

你好

こんにちは

Ciao

そんな...

しかも、
生成AIによって、
新種、亜種のウイルスを
簡単に作ることが
できるようになり
攻撃側においても
便利なツールに
なってしまうって、
ロシア・ウクライナ
有事以降、
外国からの攻撃が
増加しています

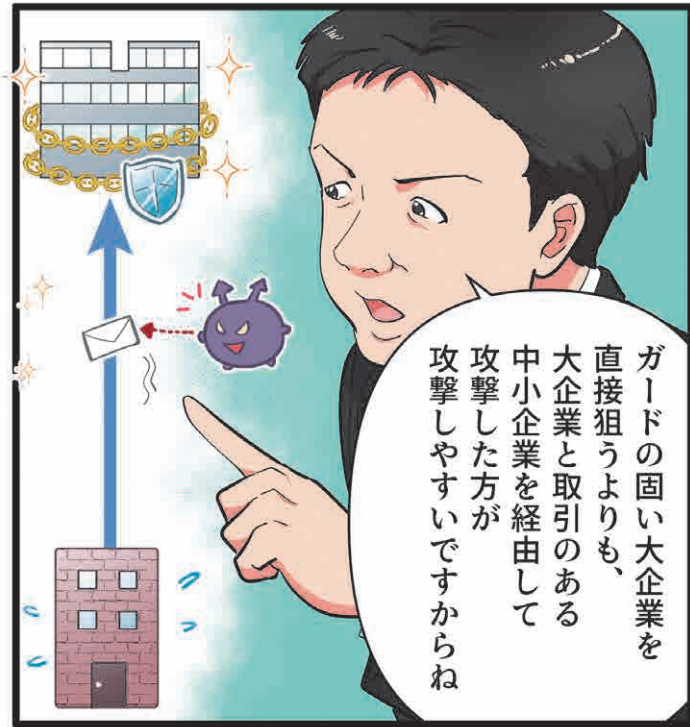
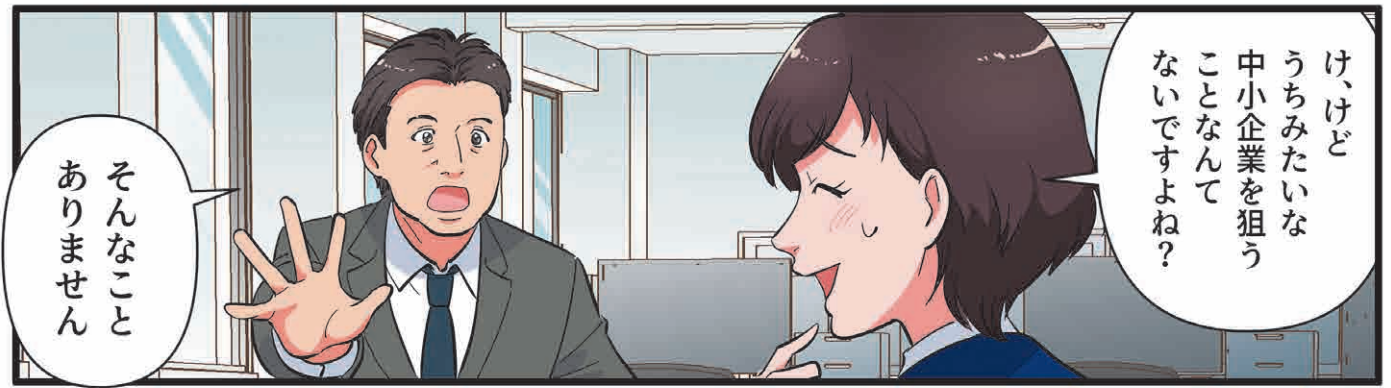
加えて攻撃手法が
多様多角化しているので
ネットワークの
ファイアウォール、
アンチウイルスソフトの
導入だけでは
不十分なんです

ひよい

ひよい

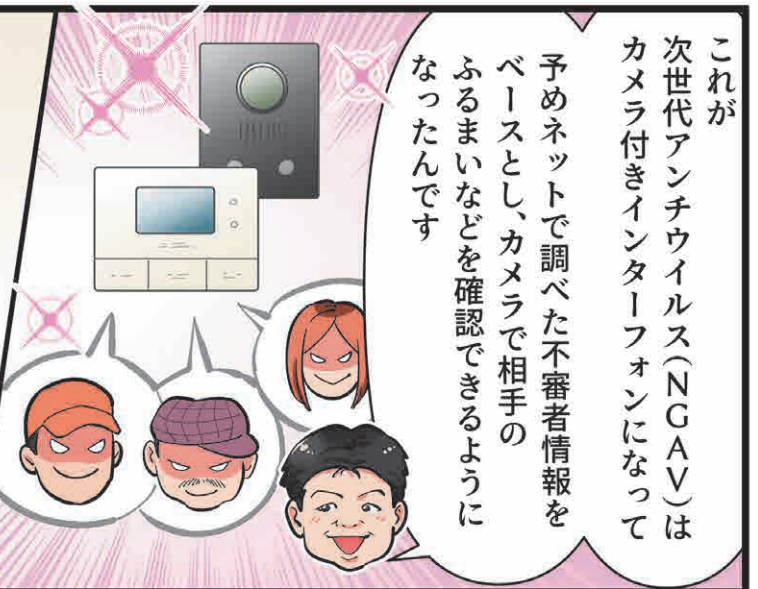
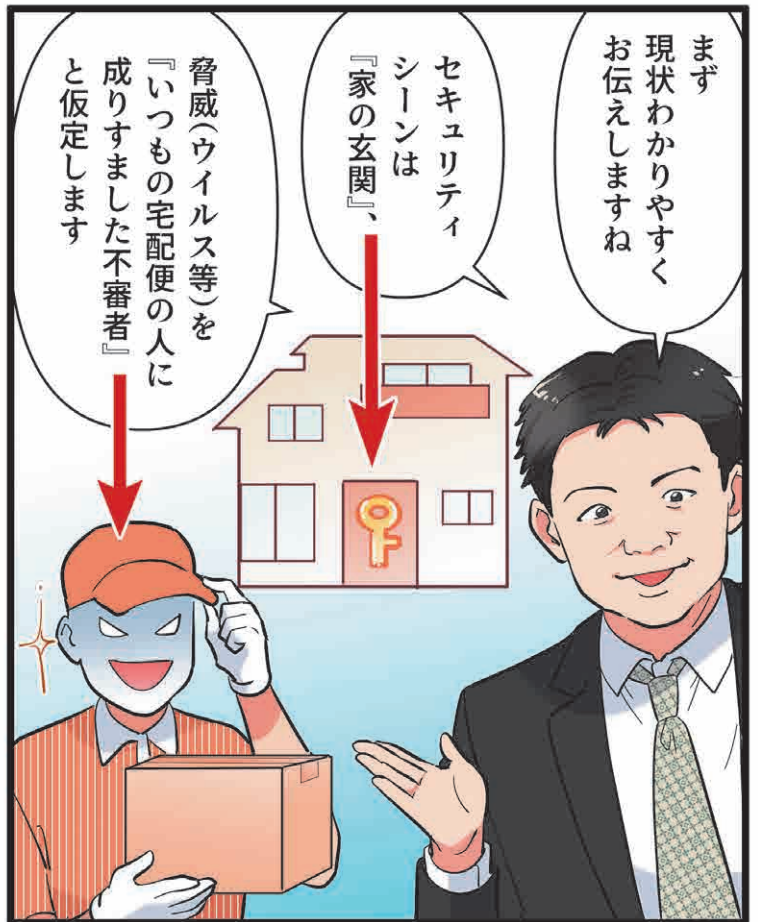
ANTI
VIRUS

え
そう
なんですか



※IPAの情報セキュリティ10大脅威2024から参照





へえ！
あつ
EDRって
聞いたこと
あります！

既知のマルウェア
未知のマルウェア
未知のマルウェア

EDR

その場合でも
EDRといわれる
怪しい動作を検知する
製品がPCを監視し、
異常を検知するので
被害を最小限に抑える
ことができます

いわば不審者が
玄関に侵入してきてしまった際、
すぐに警備員が駆け付ける
イメージですね

EDR

ただ…
それでも
ウイルスの脅威は
防ぎきることは
できません

え
なんで？

正常な動作まで
検知の対象と
してしまうと
PCの動作が
とても重くなって
しまうため、
検知を行って
いるのです

EDRは
怪しいと思われる
動作のみ
検知を行って
いるのです

せいせい
せいせい

なるほど…
それだとたしかに
正常に見せかけたものの
検知は難しいですね

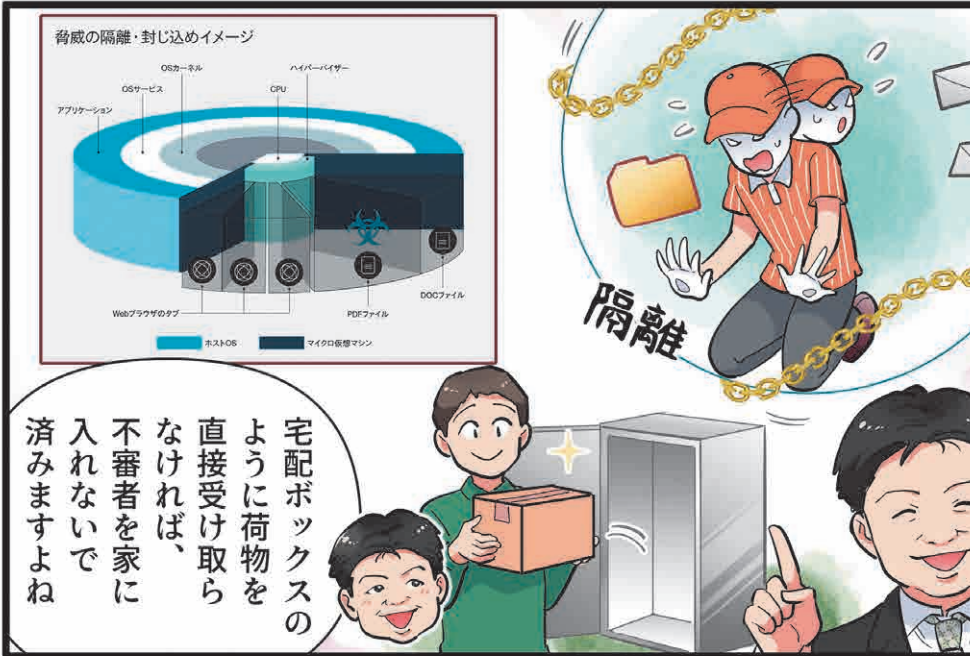
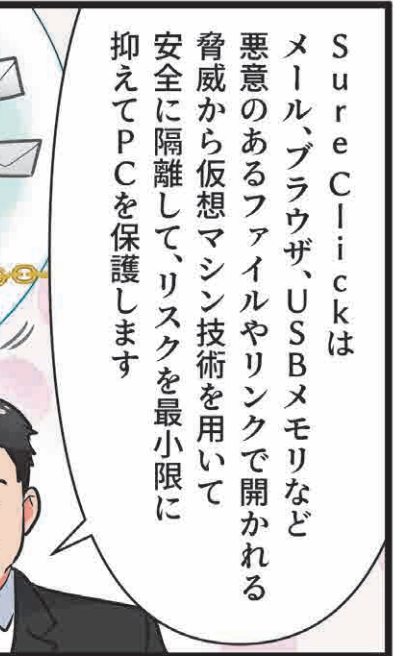
なぜなら
正常な動作に見せかけた
脅威も存在しており、
これらは検知がされないのです

えっ
なぜ検知されないん
ですか??

もし検知
できなかつた場合は
攻撃をされてからの
事後対策になって
しまいます

加えて昨今の
攻撃のトレンドが
EDR回避となっており
より対策が難しく
なっています

大変じゃ
ないですか



HP WOLF SECURITY

Wolf Pro Security

ご紹介したSureClickの
隔離機能と脅威分析ができる
ダッシュボードに加え
次世代ウイルス対策ソフト(NGAV)
をパッケージにした
『HP Wolf Pro Security』
というエンドポイントセキュリティの
製品があります

わく

すごい!
そんな便利なものが
あるなら使ってみたい!

わく

すごいっ!
NGAVと
隔離機能が
パッケージに
なっているなら
鬼に金棒じゃ
ないですか!

トライアルもあるので、
検証してから
導入が可能ですよ

ちなみに、
製品リリース以来350億以上の
ドキュメントとウェブページを
保護してきましたが
1度も隔離を破られた
実績はないんですよ

すごい…

もし隔離機能だけ
欲しいといった場合は、
『HP SureClick
Enterprise』
という製品もございます

こちらはより細かい
ポリシー設定が可能ですので、
併せてご検討ください



Anyware

ホスト環境

PCoIP
暗号化ピクセル

エンドユーザー
デバイス

HP Anywareは
PCoIPという技術を用いて、
どこからでも安全にワークステーションや
仮想デスクトップへアクセスできる
画面転送型リモートアクセス技術です

暗号化された
デスクトップ画面のみが
エンドポイント端末に
送信されるので、機密情報が
外部に漏れることはありません



また
作業はすべて
画面転送元のマシン上で
行われるため、
作業者のクライアント本体には
データは残らず、

たとえば
盗難や紛失などの
事故が発生しても
深刻な情報漏洩には
つながらないんです

それなら
安全にリモート
できますね

保存
されない

アクセス

本体

業務効率とデータ保護を
両立するこの技術では、
さまざまな業種や職種に
対応可能な他、
色やテクスチャーなど
高い再現性を持っている
ことも特徴です

CADを使っている設計者や
動画編集担当者に
特に喜んでもらえそうです!

さらに電源オフや
ネットワークに
接続してない状態でも
可能なんですよ

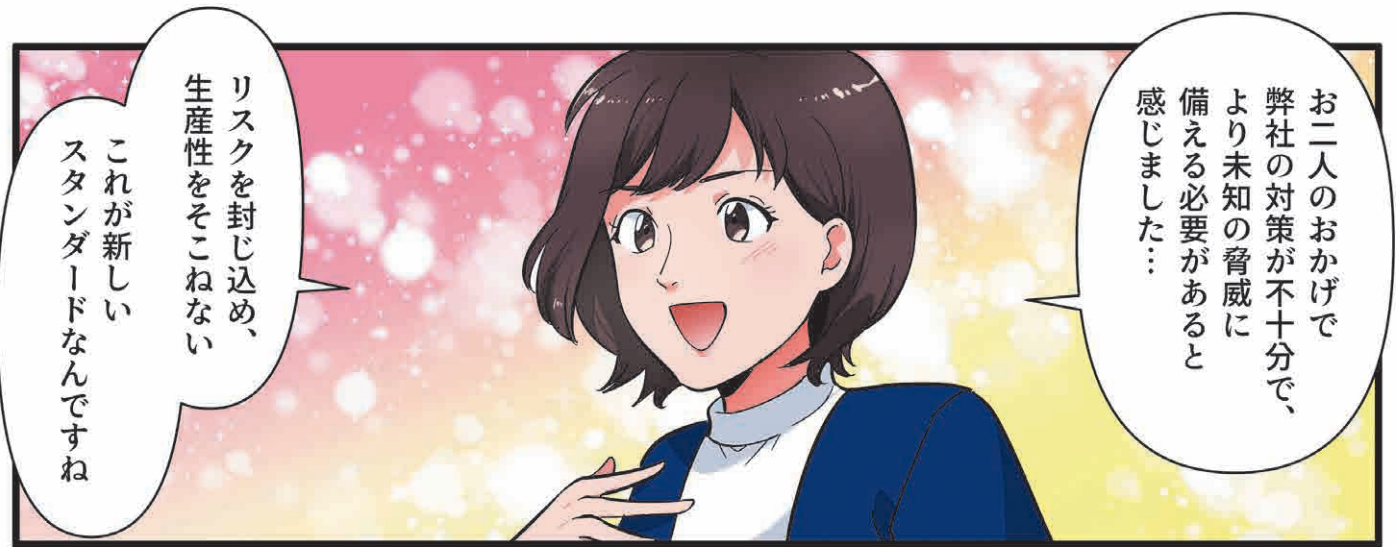
そう
なんですか!!

そして
HP Protect and
Trace with
Wolf Connectは、
専用通信チップを搭載した
デバイスの紛失や
盗難した場合、
PCの位置情報を探索し、
遠隔からのロックや
データ消去が可能になります

すごいつ

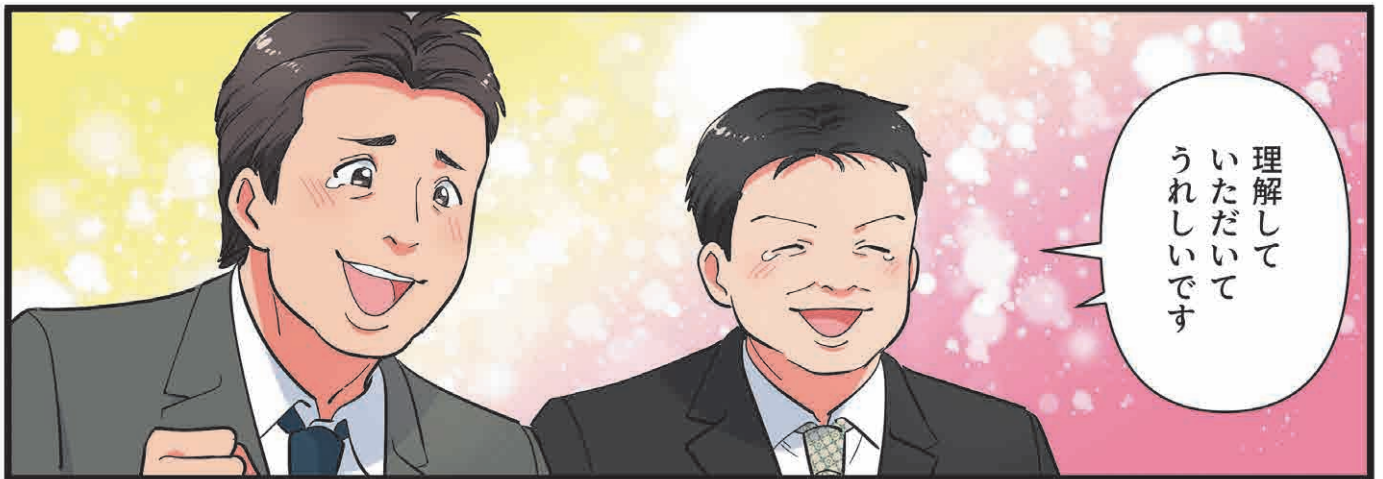
ちなみに
海外80か国以上でも
対応できるんです

それなら
海外出張も
安心ですね、
こんな機能を
待ち望んで
いました



お二人のおかげで
弊社の対策が不十分で、
より未知の脅威に
備える必要があると
感じました…

リスクを封じ込め、
生産性をそこねない
これが新しい
スタンダードなんです



理解して
いただいて
うれしいです



私もさっそく
セキュリティ対策を
見直さないと!!



それでは
我々はこちらで

セキュリティ対策に
不安な人
待っていてください!!



マンガ内でご紹介している製品の無料トライアルはこちら

HP Wolf Pro Security



HP Anyware



HP WOLF SECURITY

●ご相談・お問い合わせ

カスタマー・インフォメーションセンター

0120-436-555

受付時間：月曜日～金曜日 9:00~18:00 休業日：土曜、日曜、祝日、年末年始

株式会社 日本 HP

〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス21階



記載事項は2025年4月現在のものです。記載された内容は予告なく変更されることがあります。

© Copyright 2025 HP Development Company, L.P.